

+ 3月の休日当番医

1日(日)

^医今市病院 **☎**22-2200
^歯船越歯科医院 **☎**53-1330

8日(日)

^医獨協医大日光医療センター
☎76-1515
^歯いわせ歯科口腔外科クリニック
☎32-7311

15日(日)

^医川上病院 **☎**22-2311
^歯田野井歯科清原診療所
☎22-2815

20日(金)

^医今市病院 **☎**22-2200
^歯宮川歯科医院分院 **☎**54-0932

22日(日)

^医森病院 **☎**22-1024
^歯野村歯科医院 **☎**93-2224

29日(日)

^医今市病院 **☎**22-2200
^歯かにしデンタルクリニック
☎23-0007

※^医は医科、^歯は歯科の休日当番医
診療時間

^医：午前8時～翌日午前8時

^歯：午前10時～午後4時

休日急患こども診療所

ところ 今市保健福祉センター
 (日光市平ヶ崎109)

診療日 日曜日・祝日・振替休日

診療科目 小児科

※入院を必要としない比較的軽症のお子さんが対象です。

受付時間

昼間：午前9時～11時30分

午後2時～4時30分

夜間：午後7時～10時

電話番号 30-7299 (診療日のみ)

✧乳幼児相談✧

内 容	対象地域(地区)	と き	受付時間	会 場
12か月児相談	栗山地域	5日(木)	午後1時15分～1時30分	栗山保健センター
	足尾地域	6日(金)	午前9時30分～10時	銅やまなみ館
	日光地域	9日(月)	午前9時30分～10時30分	日光福祉保健センター
	藤原地域	10日(火)	午後1時～1時30分	藤原保健センター
	今市地域全地区	26日(木)	午前9時～10時	今市保健福祉センター
乳幼児相談	藤原地域	10日(火)	午後1時～1時30分	藤原保健センター
親子の健康相談 ※母子健康手帳持参	豊岡地区	6日(金)	午前9時30分～11時	豊岡支所
	落合地区			落合公民館
	大沢地区			大沢公民館
すくすく赤ちゃん相談	日光地域	9日(月)	午前10時～11時30分	日光福祉保健センター

✧成人健康相談✧

内 容	と き	会 場	受付時間
成人総合相談	2日(月)	今市保健センター	午前9時30分～10時30分
	毎週月曜日	藤原保健センター	午前9時30分～11時30分
	5日(木)	栗山保健センター	午前10時～正午
	17日(火)	銅やまなみ館	
成人栄養相談	2日(月)	藤原保健センター	午前9時30分～11時30分
	11日(水) ※要予約	今市保健福祉センター	午前9時～正午

✧乳幼児健康診査・予防接種✧

内 容	対象地域(地区)	と き	受付時間	会 場
4か月児健診	今市・塩野室	18日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター
	日光地域	25日(水)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター
	豊岡・落合・大沢	26日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター
8か月児健診	今市・塩野室	12日(木)		
	豊岡・落合・大沢	19日(木)	午後1時15分～1時30分	日光福祉保健センター
	日光地域	25日(水)		
	藤原地域	26日(木)		
1歳6か月児健診	日光地域	5日(木)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター
	今市・塩野室	11日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター
	豊岡・落合・大沢	13日(金)		
	藤原地域	24日(火)		藤原保健センター
	今市地域全地区	5日(木)		今市保健福祉センター
2歳児 歯科健診	藤原・栗山地域	12日(木)	午後1時～1時30分	藤原保健センター
	日光・足尾地域	18日(水)		日光福祉保健センター
3歳児健診	今市・塩野室	25日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター
	豊岡・落合・大沢	27日(金)		
B C G接種	今市地域全地区	6日(金)	午後2時～2時50分	今市保健福祉センター
	日光地域	12日(木)	午後1時45分～2時30分	日光福祉保健センター

- ◆各健診の対象児は、受診日に対象月齢・年齢に達している乳幼児です。
- ◆健診・接種ともどの会場でも受けられますが、お住まいの地域以外の会場で受ける場合は、事前にお住まいの地域の担当課に必ずご連絡ください。
- ◆BCG接種(母子健康手帳持参)…生後3か月～6か月未満の乳児が対象です。なお、副じん皮質ステロイド剤を使用している場合、事前にかかりつけの医師にご相談ください。

+

3月

健康診査・検診

健康診査・検診に関するお問い合わせは

◎今市地域

…今市保健福祉センター

☎(21)2756

◎日光・足尾地域

…日光総合支所健康福祉課

☎(54)1110

…藤原・栗山地域

…藤原保健センター

☎(76)1213

ウイルス性胃腸炎



原稿：今市医師団

にします。栄養のことはあまり気にしないで、食欲がないときは無理に食べさせる必要はありません。腸を休ませてあげるためです。吐き気が治まって水分が取れるようになってから、便の様子をみながら消化の良い食事を与えます。乳児の場合は、母乳はそのままよいのですが、ミルクは少し薄めて、なおかつ1回の量は少なめにして回数をまめにします。

吐き気が続いて治まらないときや元気がなくぐったりしているとき、尿が出ないときなどは重度の脱水の恐れが強いのので、早急に病院を受診してください。

感染予防として、感染は汚物から直接の場合や、処理した手を介して起こることが多いので、服や床などの消毒(塩素系)や入念な手洗いが大切になります。

最後に、嘔吐を起こす疾患は髄膜炎や脳症、急性虫垂炎、溶連菌感染症などもあるのです、症状が重いときは、必ず医療機関を受診しましょう。

ウイルス性胃腸炎の症状は、突然吐き始め、続いて水のような下痢になります。熱が出ることもあります。家族内でも集団生活でも1、2日で容易にうつる病気です。それらのウイルスに特異的に効く薬はなく、対処療法(制吐剤や整腸剤、食事療法など)が主です。乳児や高齢者は、脱水が重度になると命にもかかわってくるので、点滴や入院も必要になることもあります。まれにけいれんもみられることがあります。

家庭では吐き気が治まったら水分を少量ずつ飲ませます。乳製品は避けるよう